

令和6年8月20日

令和6年9月定例記者会見

交通事故死傷者ゼロの実現に向けた大規模実証実験 「三次いきいき安全ドライブ運動」の実施について

三次市は、交通事故死傷者ゼロの実現をめざし、「タテナ会議 高齢者安全運転支援分科会(注)」と連携して、「三次いきいき安全ドライブ運動実行委員会」を立ち上げ、交通事故防止策の構築に取り組んでいます。

その一環として、テレマティクスタグ(車の挙動を測定する車載器)を活用した運転の見える化による高齢ドライバーの交通事故防止策に向けて、大規模実証実験を実施します。

(注)「タテナ会議 高齢者安全運転支援分科会」

企業の枠組みを超えて交通事故死傷者ゼロをめざす活動。高齢ドライバーの事故防止に取り組む本活動は、マツダ株式会社をはじめ、株式会社デンソー、一般財団法人トヨタ・モビリティ基金、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、株式会社アイシン、株式会社ミックウェア、公益財団法人豊田市都市交通研究所で構成。

1 大規模実証実験の概要

- ◆ 高齢ドライバーの自家用車にテレマティクスタグを設置し走行データを収集。運転の把握・見える化によって、個人の運転改善を促進。
- ◆ 走行データを集約し、地域の危険ポイントを表示する交通安全マップを作成。

2 見える化項目

ブレーキ、アクセル、スピード、スマートフォン使用、地域の危険ポイント など

3 対象

大規模実証実験に同意した65歳以上の市民(1,000人程度)

① 関係団体会員

(三次市老人クラブ連合会、三次市認知症の人と家族の会、三次市住民自治組織連合会、三次市交通安全推進隊 三次市女性会連合会 など)

② 公募参加者

4 スケジュール

内容	時期	備考
参加者募集	9月～10月	関係団体へ依頼、広報みよし9月号、市HP
車載タグ取付会	10月中旬	市内コミュニティセンター14か所(7日間)
実証実験	11月～12月	
交通安全マップ公開	令和7年2月	市HP

Miyoshi City News Release



広島県三次市

地域共創部 まちづくり交通課 自治交通係（担当:香谷・貞末）
TEL:0824-62-6395 FAX:0824-62-6235

福祉保健部 高齢者福祉課 高齢者福祉係（担当:山口・佐藤）
TEL:0824-62-6145 FAX:0824-62-6285

危機管理監 危機管理課 危機管理係（担当:伊藤・加藤）
TEL:0824-62-6265 FAX:0824-62-2951

三次市のベテランドライバーの方を 対象に安全運転に向けた 実証実験を行います

～ご自身の運転を客観的に確認いただくことで、
より安全運転に努めていただくことを目的に実施します～

取組みのイメージ

①専用アプリ「Visual Drive」の インストール



Bluetooth

②車へ専用車載器を 貼りつけ

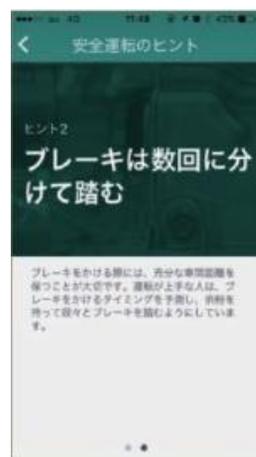


③接続
④普段通り運転



※専用車載器は無償貸与します。

走行毎の総合スコアリングに加え、急ブレーキ・速度超過・運転中のスマートフォン使用等を診断します。また、運転状況にあった安全運転のヒントもご提供します。



また、アプリからは過去2週間分の走行履歴・スコア等が確認できます。

Visual Driveアプリは、あいおいニッセイ同和損害保険(株)が提供するサービスです。走行データはアプリを通じてあいおいニッセイ同和損害保険(株)が取得し、交通事故削減取組を目的として、以下の団体・企業で共有します。**(交通違反取締り等の目的には使用しません)**

[走行データを共有する団体・企業]三次市、マツダ(株)、(株)デンソー、一財)トヨタ・モビリティ基金、(株)アイシン、(株)ミックウェア、(公財)豊田市都市交通研究所、(大)東京工業大学